

小田宿野地域実質化された京力農場プラン

市町村名	地域名 (該当集落名)		当初作成年月	更新年月
宮津市	栗田	小田宿野	平成25年4月	令和3年3月

1 対象地区の現状

a 地区内の耕地面積	14.00 ha
b アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	10.60 ha
c 地区内における80歳以上の農業者の耕作面積の合計	1.21 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.21 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.97 ha
d 地区内において今後中核的担い手が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.40 ha
e 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.40 ha
(備考)	
dは、5年以内に引受意向のある面積	

2 対象地区の課題

課題
80歳以上の耕作者の耕作面積は今後10年間で1.2haから3.0haまで増加する可能性があり、規模拡大を見込む経営体がないことから、これらの農地の受け皿は、久理陀ファームが中心となると考えられる。アンケートでは、継承未定の後継者が数名あり、これらの後継者候補が営農に参画しやすい環境づくりが必要。また、久理陀ファームでは、収益性確保と将来的な後継者の確保に継続して取り組む必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

個人で耕作できなくなった農地は、久理陀ファームが受け皿となり農地集積する。
